



ベアリング欧州株ファンド

ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)

追加型投信/海外/株式

2016年7月6日

英国のEU離脱決定後の欧州株式市場

英国、国民投票でEU離脱を決定

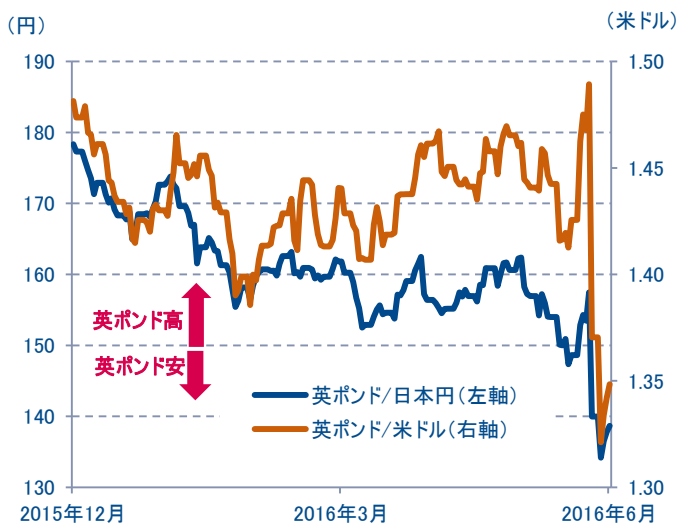
- 英国で6月23日に行われた欧州連合(EU)離脱の是非を問う国民投票において、大接戦の末51.9%対48.1%で英国のEU離脱が決定しました。欧州の主要株式市場は、今後の不透明感が高まったことから大幅に下落しました。更には、為替市場での欧州通貨の大幅な下落(円高の進行)を受け、6月は月間でベアリング欧州株ファンドの基準価額は17.3%、ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)は7.6%下落しました。

英国EU離脱を受けた市場の反応

- 英国のEU離脱の投票結果を受けて、市場で今後EU離脱の動きが他の欧州諸国に飛び火する政治的リスクなどの不透明感が高まり、リスクを回避する動きが強まりました。6月24日、為替市場では、英ポンドは円に対して▲11.1%(前日比、円高/英ポンド安)、米ドルに対して▲8.0%(同、米ドル高/英ポンド安)となり、日中一時1英ポンド=約1.33米ドルと、1985年以来の最安値を更新しました。
- 株式市場では、投票前の数日間は、残留が優勢との報道からそれらを織り込む形で上昇する動きがみられましたが、開票が進むにつれて離脱が濃厚となり、株価は大幅に下落しました。6月24日の欧州の代表的な株価指数は、FTSE100指数(英国)は▲3.1%(前日比)、CAC40指数(フランス)は▲8.0%(同)、DAX指数(ドイツ)は▲6.8%(同)となりました。その後も下落は続きましたが、月末にかけては落ち着きを取り戻しました。
- 経済の先行き不透明感が強まるなか、金融関連セクター、資本財・サービスセクター、一般消費財・サービスセクターが大きく値を下げました。

〔英ポンド対日本円・米ドルの推移〕

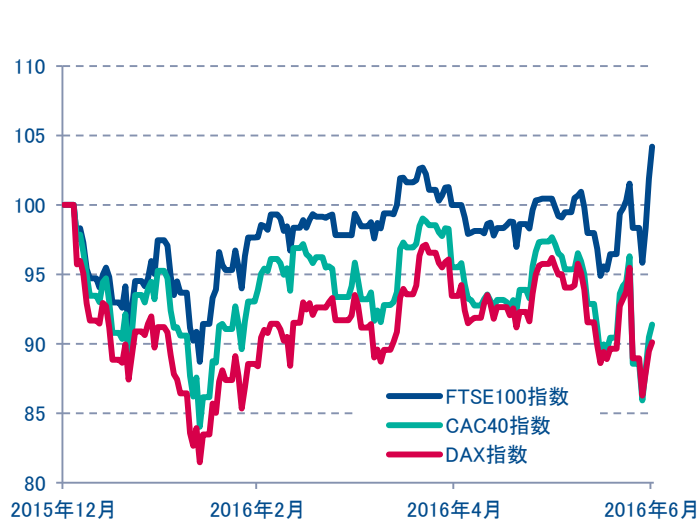
(2015年12月31日～2016年6月30日)



出所:ブルームバーグのデータを基にベアリング投信投資顧問作成

〔欧州の主要株価指数の推移〕

(2015年12月31日～2016年6月30日)



出所:ブルームバーグのデータを基にベアリング投信投資顧問作成
(2015年12月31日を100として指数化)

当ファンドへの影響

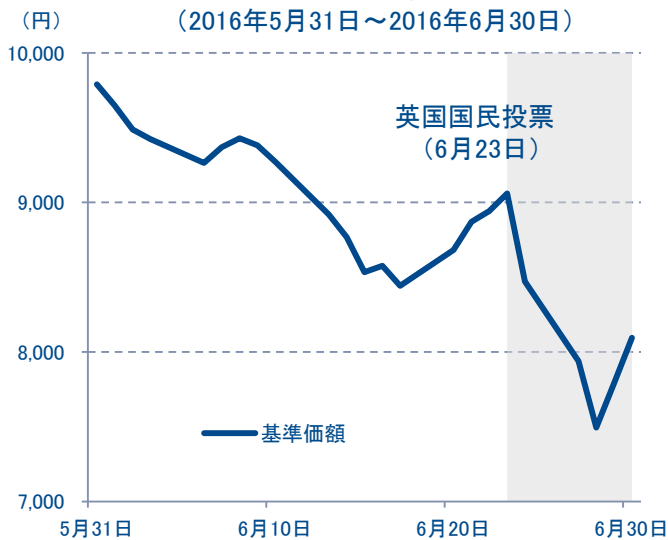
欧州株式市場の大幅な下落と、為替市場で円高が急速に進行したことを受け、ベアリング欧州株ファンドは、開票前の6月23日の基準価額9,060円に対して、6月28日には7,495円と3営業日で17.3%下落しました。ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)は、6月23日の基準価額 8,938円に対して、6月28日には8,197円と3営業日で8.3%下落しました。その後は市場はやや落ち着きを取り戻し、6月30日現在の基準価額はベアリング欧州株ファンドは 8,095円、ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)は8,559円となっています。

基準価額の推移

【ベアリング欧州株ファンド】

過去1カ月

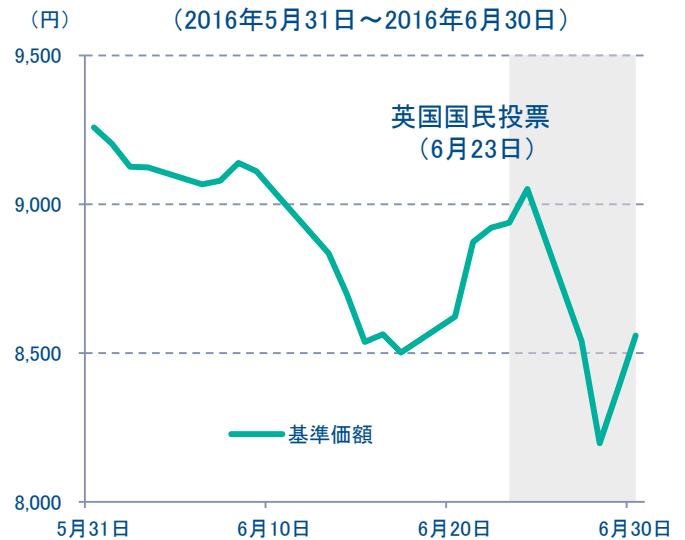
(2016年5月31日～2016年6月30日)



【ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)】

過去1カ月

(2016年5月31日～2016年6月30日)



【ベアリング欧州株ファンド】

過去3年

(2013年6月28日～2016年6月30日)



【ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)】

設定来

(設定日: 2015年6月8日～2016年6月30日)

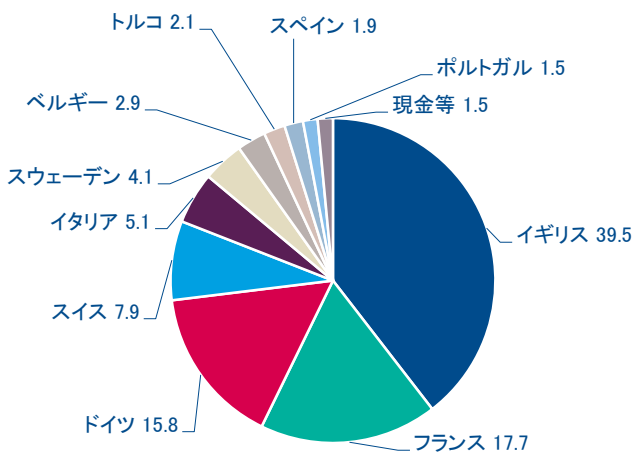


今後の投資方針

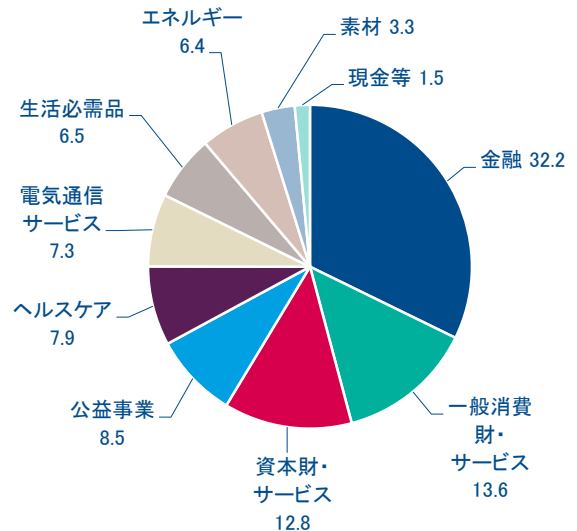
- 当ファンドは高配当の持続や増益・増配が期待できる40～60銘柄に厳選投資を行っています。このような銘柄を『クオリティ配当株式』と呼び、アナリストに加え、運用担当者自身でも全ての銘柄を徹底分析し、高い確信度が得られた銘柄にのみ投資を行っています。
- この度の英国のEU離脱決定を受けて、ファンドが保有する各銘柄にどのような影響が及ぶかについて精査していますが、現時点においては、短期的なポートフォリオの見直しは必要がないと見ています。当ファンドの英国の投資比率は2016年5月末現在で39.5%となっていますが、ファンドが保有する銘柄は、グローバルにビジネスを展開する銘柄も多く含まれており、英国のEU離脱の影響は個別企業によって異なるものと見ています。
- 市場の不透明感が高まる状況では、景気変動の影響を受けにくい銘柄が注目されており、当ファンドにおいても、保険会社や一般消費財関連銘柄などに注目しています。また、継続して魅力的な配当を提供している銘柄は、下値は限定的で、市況の回復局面では株価上昇の可能性が高いと考えています。
- 足元のような不安定な投資環境においては、短期的な視点ではなく、長期的な視点に基づく個別企業の分析が重要と考えており、更には、魅力的な投資機会が出現する好機と捉え、引き続き、魅力的な配当を持続できる企業に投資を行って参ります。

ファンドの状況(マザーファンド、2016年5月末現在)

〔国別構成比率(%)〕



〔業種別構成比率(%)〕



※比率は全て対純資産総額。計理処理上、合計が100%を超える場合があります。
 ※国・地域名は投資国を表示しています。

当ファンドにかかるリスク

当ファンドは、マザーファンドを通じてヨーロッパ諸国の上場株式など価格の変動する有価証券等を実質的な投資対象とします(外貨建資産には為替変動リスクもあります)ので、基準価額は変動します。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。したがって、**ご投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。**ご投資者の皆様におかれましては、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえお申込みくださいますよう、お願い申し上げます。

当ファンドが有する主なリスクは以下の通りです。詳細は投資信託説明書(交付目論見書)にてご確認ください。

◆株式の価格変動リスク

当ファンドは株式等に投資しますので、当ファンドの基準価額は組入れている株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は発行企業の業績、所属国・地域および世界の政治・経済情勢、市場の需給を反映して変動します。

◆流動性リスク

市場規模や取引量が少ないために、組入れ銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できない場合があります。このような場合には損失を被るリスクがあり、当ファンドの基準価額に影響を及ぼします。

◆信用リスク

当ファンドが投資する株式の発行会社が業績悪化、経営不振、倒産等に陥った場合には、その影響を受けて当ファンドの基準価額が大きく下落することがあります。

◆為替変動リスク

ペアリング欧州株ファンド: 外貨建資産に投資を行いますので、外国為替相場の変動の影響を受ける為替変動リスクがあります。為替レートは各国の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大きく変動することがあります。各国通貨の円に対する為替レートの動きに応じて、当ファンドの基準価額も変動します。

ペアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり): 外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、設定や解約等の資金動向、為替ヘッジのタイミングおよび範囲、為替ヘッジ対象通貨の範囲、ならびに市況動向等の要因により、完全に為替変動リスクを排除することはできません。また、円金利がヘッジ対象となる外貨建資産の通貨の金利より低い場合、円とヘッジ対象となる外貨建資産の通貨との金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。

◆カントリー・リスク

当ファンドはヨーロッパ諸国・地域の株式市場に投資を行うため以下のようなリスクが想定されます。

・当該国・地域の政治、経済および社会情勢の変化により金融・証券市場が混乱した場合、当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

・投資先がエマージング・マーケット(新興国市場)の場合、一般に先進国と比べて市場規模が小さいこと、また特有のリスク(政治・社会的な不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの高い変動、外国への送金規制等)が想定されます。

◆解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク

解約資金を手当てするために保有有価証券を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や取引量等の状況によって当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

◆ファミリーファンド方式にかかるリスク

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。そのため、マザーファンドに投資する他のベビーファンドの追加設定・解約等に伴う資金移動があり、その結果、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。

◆その他のリスク

市況動向等に急激な変化が生じたとき、ならびに残存元本が運用に支障をきたす水準となったとき等やむを得ない事情が発生した場合には、当ファンドの投資方針に基づく運用ができない場合があります。また、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込みおよび一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、ならびにすでに受け付けた取得申込みおよび一部解約の実行の請求の受け付けを取り消すことがあります。

※当ファンドのリスクは、上記に限定されるものではありません。

収益分配金に関する留意事項

◆収益分配金の支払いは、ファンドの純資産総額(信託財産)から行われますので、収益分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

◆収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、収益分配金は、計算期間中に発生した経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等を超過して支払われる場合があります。

◆投資者の取得価額(個別元本の状況)によっては、支払われる収益分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。

お申込みに際してのご注意

■ 投資信託は預金ではありません。■ 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。■ 投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。■ 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入の投資者の皆様が負うこととなります。■ 登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■ お申込みの際には必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。■ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当ファンドにかかる手数料等について

[ご投資者が直接的に負担する費用]

ご購入時手数料	ご購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.24% (税抜3.00%) を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	信託財産留保額はありません(マザーファンドにおいても信託財産留保額はありません)。

[ご投資者が信託財産で間接的に負担する費用]

運用管理費用 (信託報酬)	当ファンドの日々の純資産総額に対し 年1.6308% (税抜1.51%) の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	監査費用、有価証券等の売買・保管、信託事務にかかる諸費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※「ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)」の監査費用については、設定日から第5計算期間終了日(2016年7月26日)までの間は委託会社が支弁します。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※手数料等諸費用の合計額については、お申込金額およびご投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みメモ

設定日	ベアリング欧州株ファンド : 2007年8月8日 ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり) : 2015年6月8日
信託期間	ベアリング欧州株ファンド : 無期限。ただし、受益権の口数が5億口を下回ることとなった場合等には、償還させることがあります。 ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり) : 無期限。ただし、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、償還させることがあります。
決算日	毎年1月、4月、7月、10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)。
お申込日	毎営業日にお申込みできます。ただし、ロンドン(英国)の銀行休業日にはお申込みを受け付けません。 なお、午後3時までに販売会社が受付けた分を、当日のお申込み分とします。
ご購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご購入価額	ご購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
ご購入代金	販売会社が指定する期日までにお申込みの販売会社にお支払いください。
収益分配	年4回決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
ご換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金価額	ご換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
ご換金代金	原則としてご換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いたします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 ※当ファンドは、課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」の適用対象です。 ※課税の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 ※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。

委託会社、その他の関係法人について

委託会社	ベアリング投信投資顧問株式会社 信託財産の運用指図、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の作成等の業務を行います。 委託会社の連絡先: 投信営業部 電話番号: 03-3501-6381(受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページ: http://www.barings.com/jp
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 信託財産の保管・管理等の業務を行います。
販売会社	受益権の募集の取扱い、一部解約の実行請求の受付け、収益分配金の再投資、収益分配金・償還金・一部解約金の支払い等の業務を行います。
投資顧問会社	ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド(英国法人) 委託会社より運用指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドの運用と「ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)」の実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジ取引に関して運用指図を行います。



ファンドの特色

①主としてベアリング全ヨーロッパ好配当利回り株マザーファンド受益証券への投資を通じて、MSCIオール・カンントリー・ヨーロッパ・インデックスに採用されている国・地域の株式を主要投資対象とします。
※ただし、上記インデックスに採用されていない国・地域の株式に投資することもあります。
また、上記インデックスに採用されている構成国の変更に伴い、投資対象国が変わる場合もあります。

②銘柄の選定にあたっては、財務の健全性や流動性、業績動向や株価の割安度等とともに、配当方針および配当利回りを考慮して行います。

③ **ベアリング欧州株ファンド** 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり) 実質組入外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

④年4回決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。
決算日：毎年1月、4月、7月、10月の各26日(休業日の場合は翌営業日)
ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。※将来の収益分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

⑤「ベアリング欧州株ファンド(為替ヘッジあり)」の実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジ取引とマザーファンドの運用にあたっては、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド(英国法人)に運用指図に関する権限を委託します。

[詳細は投資信託説明書(交付目論見書)にてご確認ください]

販売会社一覧

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)等のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。

販売会社名	登録番号	取扱い商品		加入協会			
		ベアリング 欧州株 ファンド	ベアリング 欧州株 ファンド (為替ヘッ ジあり)	日本証券 業協会	一般社団 体法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 体法人金融 先物取引 業協会	一般社団 体法人第二 種金融商 品取引業 協会
アーク証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1号	○	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○		○
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	○		○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○	○	○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○	○	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○	○	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	○		○
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○	○		
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○

上記の表は、ベアリング投信投資顧問株式会社が作成時点で知うる信頼性が高いと判断した情報等から、細心の注意を払い作成したものです。その正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料は、ベアリング投信投資顧問株式会社(金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第396号、一般社団法人投資信託協会会員、一般社団法人日本投資顧問業協会会員)(以下、「当社」)が、作成した販売用資料で、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、当社が信頼できると判断した情報源から得た情報等に基づき作成していますが、内容の正確性あるいは完全性を保証するものではありません。当資料に掲載した情報は作成時点のものであり、将来の運用成果等を予測あるいは保証するものではありません。投資信託は株式・公社債等の値動きのある有価証券等(外貨建資産には、為替変動リスクもあります)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。運用によりファンドに生じた損益はすべて投資者の皆様に帰属します。投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)等を、あらかじめ、または同時にお渡し致しますので、必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。Complied(東京):2016年7月1日 Ref No: T20163Q01

設定・運用

ベアリング投信投資顧問株式会社

商号等: ベアリング投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第396号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
お問い合わせ: 03-3501-6381(受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)



スマートフォン用基準価額サイト:
公募ファンドの基準価額やチャートがご覧になれます。